

綱 領
1. 吾々は、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
2. 吾々は、常に暴力と独裁を排し自由にして明朗なる民主的労働組合としての健全なる発展を期する。
3. 吾々は、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

日赤新労

平成8年
1月1日
発行
第151号

発行所
日本赤十字新労働組合連合会
(日赤新労)
東京都港区浜松町2-6-8
仲和ビル1F
TEL (03)3433-3028
FAX (03)3432-4560
発行責任者 浜崎健蔵

平成7年度

第三回中央委員会開催

来年度運動方針など審議

十二月十日、十一日の両日、風光明媚な瀬戸内海に面し、吉備文化の発祥の地である岡山において、平成七年度第三回中央委員会が開催された。「チサンホテル岡山」を会場に行われた会議には、全国加盟単より中央委員及びオブザーバー等九〇余名の参加を得、議題である平成八年度運動方針案等について熱心な討議が展開された。

まず開会のことばの後、平成七年度ベア交渉とその他の討議結果とを報告し、中央委員三名、委任状四名が行われ、議長に井口任三郎氏(岡山日赤)、副議長に畑徳喜氏(筑前山田日赤)、書記に武井浩充氏(茨城血七)が選出された。審議に先立ち、梅村中央執行委員長が挨拶に立ち、組合員が一丸となって頑張るべきである」と述べた。

出席者

出席者 七七八名
○初心者研修会報告
「1B」「日赤の機構と日赤新労」梅村正一、「昇格基準の取扱いについて」原真一

「2B」「労働者・労働組合とは」奈良輪繁氏(自治労連千葉県本部)、「日赤の機構と日赤新労」梅村正一
「3B」「労働基準について」山本昭二氏、酒井和幸(愛知県東三河労政事務所)、「日赤の機構と日赤新労」梅村正一



日赤新労加盟単組の皆様

明けましておめでとうございます。「今年こそは」とか「今年も頑張るぞ」とか、やる気満々、決意も新たに新年をお迎えのことと思います。九五年は、景気の回復基調により、長かった暗い冬の時代から僅かに明るい日差しが見え隠れする経済界ではありましたが、

社内ではまだ調整中というところが多いが、本部としては年度内に回答を得る考えです。以上、賛成多数で承認。
予算案も承認される

予算案も承認される

審議事項

一、平成八年度運動方針案について
スローガンについては異議なし。運動方針案の「情勢の特徴」においては、今後の動きに対応し加筆修正することとし、大会においてその修正内容を明確にするべく了承された。

二、平成七年度予算案について
本部会計より、予算編成にあたっては、過去の決算実績及び前年度予算執行状況を勘案しながら支出の見直しを図って計上した旨の説明がなされた。また、現在の組合財政から考えると

役員詮衡委員長の武郷徹氏(三原日赤)よりこれまでの経過報告がなされ、詮衡にあたっては、①規約第34条に基づいて選出する。②各ブロックより二名ずつ選出できるように最大限努力する。③一月中の詮衡完了を目標とし、各ブロック

担当 議長 5B、副議長 6B、書記 4B、役員各 6B、選管各 6B、議連 1・3・5B、議事録 5・6B、宣言文 2・4・6B
五、その他
○組合例規集の増刷について(浜松日赤提案)

単組での在庫がなくなるとの増刷してほしいとの意見に対し、本部は、現在の例規集の内容を見直した上で、来年度には再版したい考えを示した。
○年末手当・年末年始特別出勤手当の調査について(岡山日赤提案)

報告事項

一、各部報告
【組織部】
○岩手乳児院内部強化
○福井県血液センター内部強化

【教宣部】
○幹部研修会報告
テーマ「年金制度の現状と将来」

○岩手乳児院内部強化
○福井県血液センター内部強化

【教宣部】
○幹部研修会報告
テーマ「年金制度の現状と将来」

○岩手乳児院内部強化
○福井県血液センター内部強化

○岩手乳児院内部強化
○福井県血液センター内部強化

○岩手乳児院内部強化
○福井県血液センター内部強化

二、一般経過報告
第二回中央委員会以降の本部の活動報告があり、平成七年度ベア交渉の妥結に至った経緯を中心に説明がなされた。役員手当一部改正についての質問に対しては、「本

「日赤の現状」では、血液センター、病院について中央委員より多くの意見が出されたが、慎重に審議した結果、一部訂正の上、賛成多数で可決された。また、病気休暇について

また、病気休暇について
その修正内容を明確にするべく了承された。
「日赤の現状」では、血液センター、病院について中央委員より多くの意見が出されたが、慎重に審議した結果、一部訂正の上、賛成多数で可決された。

また、病気休暇について
その修正内容を明確にするべく了承された。
「日赤の現状」では、血液センター、病院について中央委員より多くの意見が出されたが、慎重に審議した結果、一部訂正の上、賛成多数で可決された。

また、病気休暇について
その修正内容を明確にするべく了承された。
「日赤の現状」では、血液センター、病院について中央委員より多くの意見が出されたが、慎重に審議した結果、一部訂正の上、賛成多数で可決された。

また、病気休暇について
その修正内容を明確にするべく了承された。
「日赤の現状」では、血液センター、病院について中央委員より多くの意見が出されたが、慎重に審議した結果、一部訂正の上、賛成多数で可決された。

第35回
定期全国大会案内
【日時】平成8年2月25日(日)~27日(火)
【場所】愛知県豊橋市藤沢町141



規約第1章第2条中「浜松町2丁目2番14号K・Iビル802号」を「浜松町2丁目6番8号仲和ビル1F」に改正。

岡山赤十字病院
従業員組合

新年明けましておめでと
うございます。

新しい年を迎え、岡山の
地より年賀のご挨拶をお届
けします。

当岡山赤十字病院従業員
組合は、毎度おさがりませ、
会議等でも何やら訳のわか
らないことを言うので有名
ではないかと思ひます。私
たちの単組でも執行委員会
などでは意見白熱、議論を
戦わせています。

それはさて置き、施設の
紹介をさせていただきます。

岡山は瀬戸内海性気候に
恵まれ、温暖な所です。後
楽園、倉敷美観地区、そし
て四国への玄関口、瀬戸大
橋があります。

病院は分院を含めて五八
二床、老人保健施設(二〇
〇床)を併設し、在宅介護
支援センターも委託を受け
て開設しています。近日常
には訪問看護ステーション
の開設など、時代に沿った
施設体制が整いつつありま
す。

単組としては、この十年
の建築ラッシュを見守って
きましたが、医療情勢が好
転しないかぎり、今後の展
望は楽観できません。これ
からの時代こそ、組合の真
価が問われるのではないか
と思ひます。

夢の二十一世紀はもう手
の届きそうな所まで来てい
ます。二十一世紀の病院の
未来図を思いながら、組合
活動を創造していきたいと
思ひます。

福井血液センター
職員組合

新年あけましておめでと
うございます。

新年あけましておめでと
うございます。

一年が過ぎ、二年目を迎え
ることができました。これ
も一重に新労加盟の単組の
皆様のご助力のおかげと、深
く感謝しております。

振り返れば、昨年は赤血
一丸となって邁進してい
たので、全国の職員

「日赤京都支部」と言え
ば聞こえはいいのですが、皆
様もご存じの東洋でも有数
の歓楽街「歌舞伎町」の外
れにあり、事務所付近は赤
十字の国際色豊かで、町中
では様々な種類の言語が飛
び交っているようなところ
にあり、日夜(？)赤十字
事業の推進に、また微弱な
がら組合活動にと奮闘して
います。

組合は支部と社会福祉
施設(保育園・児童養護施
設)の三つの事業所で組合
を形成しており、勤務場所
もそれぞれ離れているため
に、会合等開催の日程調整
だけでも、常に苦労してい
るような次第です。

このような状況での組合
活動、一時金交渉、人事問
題に伴う交渉はもとより、
特に昨年は、三つの事業所
の組合員の共通理解を図る
ことを重点項目の一つとし
て、組合活動に必要な学習
会等を数度にわたり開催し
ました。

また、雰囲気作りのため、
懇親会等も例年以上に実施
しました。



各単組から
新年の
ごあいさつ

間行事を無事終了すること
ができました。

このような行事を通して
組織の団結・強化を図り、
同時に僅かずつではありま
すが要求獲得も成され、組
合員の理解がより一層深め
られつつあることを実感し
ています。

本年も後発組合のハンデ
イを乗り越えて、時代に取
り残されることなく、また
迎合することなく、組合員
一丸となって邁進してい
く

当組合は支部と社会福祉
施設(保育園・児童養護施
設)の三つの事業所で組合
を形成しており、勤務場所
もそれぞれ離れているため
に、会合等開催の日程調整
だけでも、常に苦労してい
るような次第です。

このような状況での組合
活動、一時金交渉、人事問
題に伴う交渉はもとより、
特に昨年は、三つの事業所
の組合員の共通理解を図る
ことを重点項目の一つとし
て、組合活動に必要な学習
会等を数度にわたり開催し
ました。

また、雰囲気作りのため、
懇親会等も例年以上に実施
しました。

成果はまだ十分ではあり
ませんが、「組合活動を行
うための共通理解」、今年
もこの点について話し合い
ながら、少しでも目的達成
ができるように、一丸とな
って前進していきたいと考
えています。

最後に、平成八年におけ
る日赤新労の発展と、組合
員の皆様が健康で組合活動
に従事されますことを祈念
して、念頭のご挨拶とさせ
ていただきます。

ブロック主催「よめる」
初心者研修会に参加して

「昇格基準の取扱い
について」である。双子・
三つ子関係とそれに対する
本社の対応等、総務や会計
の職員でない限り一般の職
員にとっては不得手な部分
だったが、これを機に自分
自身の問題として意識的に
チェックし、問題があれば
指摘し、組合も施設に対し
て、昇格基準が適正に運用
されるよう厳しく要求して
いかなければならないと思
った。

また、「日赤の機構と日
赤新労」については、主に
日赤新労の成り立ちと歴史
について説明を受けた。私
たちは組合例規集を「黒表
紙」と呼んで、各自机の引
き出しに一冊ずつ入ってい
るが、今回の研修で、私た
ちは日頃、この空気よろ

な労働協約に守られて仕事
をしているのだということ
を強く認識させられた。ま
た、これを築き上げてこら
れた諸先輩方の大変な苦労
と努力に対し、あらためて
敬意を表したい。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

第一ブロック
担当 新湯血セ職組

今回の初心者研修会では
二つのテーマについて講義
を受けた。

まず「昇格基準の取扱い
について」である。双子・
三つ子関係とそれに対する
本社の対応等、総務や会計
の職員でない限り一般の職
員にとっては不得手な部分
だったが、これを機に自分
自身の問題として意識的に
チェックし、問題があれば
指摘し、組合も施設に対し
て、昇格基準が適正に運用
されるよう厳しく要求して
いかなければならないと思
った。

また、「日赤の機構と日
赤新労」については、主に
日赤新労の成り立ちと歴史
について説明を受けた。私
たちは組合例規集を「黒表
紙」と呼んで、各自机の引
き出しに一冊ずつ入ってい
るが、今回の研修で、私た
ちは日頃、この空気よろ

な労働協約に守られて仕事
をしているのだということ
を強く認識させられた。ま
た、これを築き上げてこら
れた諸先輩方の大変な苦労
と努力に対し、あらためて
敬意を表したい。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

第二ブロック
担当 豊橋血セ職組

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

第三ブロック
担当 三原日赤従組

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

第四ブロック
担当 今津日赤新労組

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

第五ブロック
担当 豊橋血セ職組

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

第六ブロック
担当 今津日赤新労組

研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。

研修会ではいろいろな県
や職種の人が集まっていた
ので、お互いの情報交換も
でき、良い刺激になったと
催された。

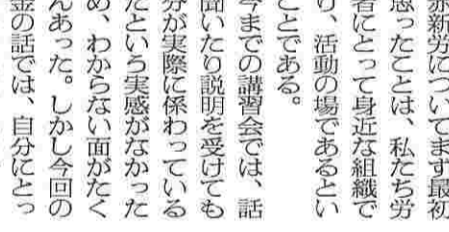
研修会に参加するたびに
感じるのは、自分自身の無
知についてだが、それにも
増して知ることによる充実
感とリフレッシュした自分
自身を感じるの、格別に
嬉しいものである。今後と
も、より多くの方が組合
の研修会に参加されること
を希望したい。

研修会終了後は懇親会が
行われ、それぞれに親睦を
深め、成功のうちに終了す
ることができた。

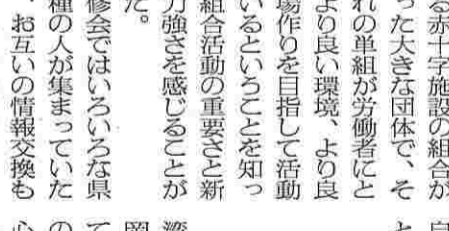
また日赤新労は、多県に
わたる赤十字施設の組合が
集まった大きな団体で、そ
れぞれの単組が労働者にと
ってよい良い環境、より良
い職場作りを目指して活動
しているということを知っ
た。



第三ブロック研修会風景



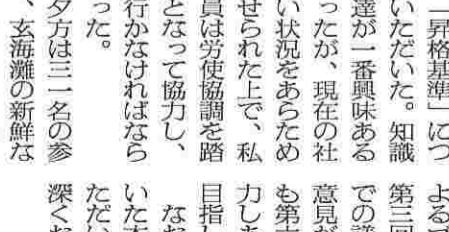
第三ブロック研修会風景



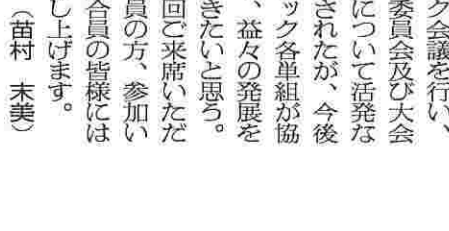
第三ブロック研修会風景



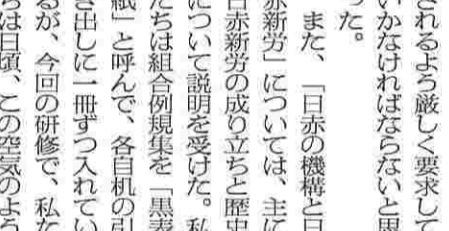
第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



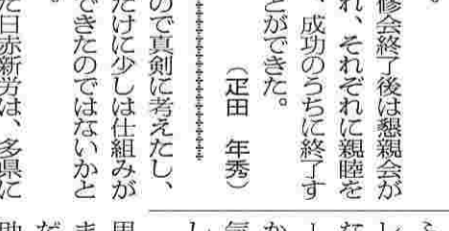
第三ブロック研修会風景



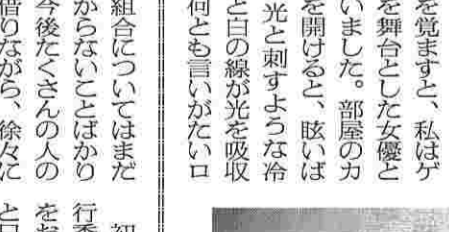
第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



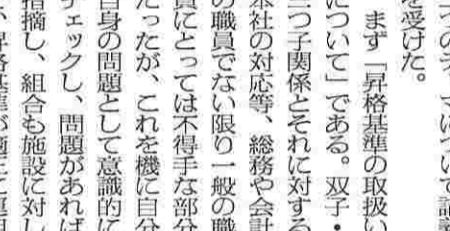
第三ブロック研修会風景



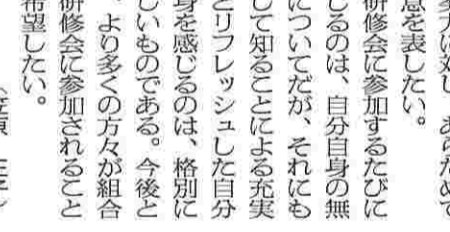
第三ブロック研修会風景



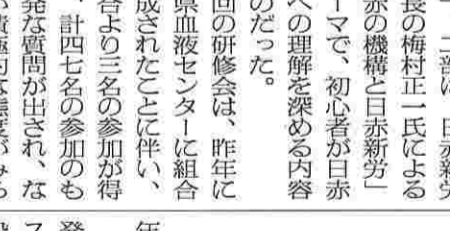
第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



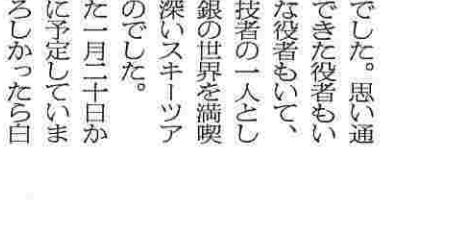
第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景



第三ブロック研修会風景